



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月14日

上場会社名 リリカラ株式会社 上場取引所 東
コード番号 9827 URL <https://www.lilycolor.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長執行役員 （氏名） 山田 俊之
問合せ先責任者 （役職名） 取締役専務執行役員 （氏名） 平山 雅也 TEL 03-3366-7845
コーポレート本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	23,652	△6.7	228	—	173	—	183	—
2024年12月期第3四半期	25,349	—	△253	—	△308	—	△273	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	14.88	—
2024年12月期第3四半期	△22.25	—

（注）第1四半期会計期間より「商品見本帳に係る会計処理」に係る会計方針の変更を行っており、2024年12月期に係る各数値については、遡及修正後の数値となっております。これにより、2024年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	20,463	7,775	38.0
2024年12月期	20,138	8,129	40.4

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 7,775百万円 2024年12月期 8,129百万円

（注）第1四半期会計期間より「商品見本帳に係る会計処理」に係る会計方針の変更を行っており、2024年12月期に係る各数値については、遡及修正後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2025年12月期	—	0.00	—		
2025年12月期（予想）				36.00	36.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	36,800	8.9	1,000	348.8	900	464.3	450	304.8	36.53

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 第1四半期会計期間より「商品見本帳に係る会計処理」に係る会計方針の変更を行っており、対前期増減率については、遡及修正後の数値によって算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：有

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	12,662,100株	2024年12月期	12,662,100株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	345,154株	2024年12月期	344,154株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期3Q	12,317,503株	2024年12月期3Q	12,308,209株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件等については、P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

第1四半期会計期間より、「商品見本帳に係る会計処理」に関する会計方針の変更を行っております。これに伴い、遡及処理後の数値で比較分析を行っております。詳細は、(会計方針の変更に関する注記)に記載のとおりであります。

当第3四半期累計期間(2025年1月1日～2025年9月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進むなか景気は緩やかに回復しているものの、物価上昇や米国の対外政策動向、ウクライナや中東の不安定な国際情勢など、依然として先行き不透明な状況が続いております。インテリア業界におきましては、重要な指標である新設住宅着工戸数は、2025年4月の建築基準法・建築物省エネ法改正前の駆け込みによる大幅反動減と建築確認審査の長期化により、依然として厳しい状況となっております。

このような事業環境のなか、当社は、中期経営計画「Beyond-120」の2年目として、事業ポートフォリオの再構築、資本コストを意識した経営、人材への積極的な投資を推進いたしました。

その結果、当社の売上高は前年同期比6.7%減の23,652百万円、営業利益は228百万円(前年同期は営業損失253百万円)、経常利益は173百万円(前年同期は経常損失308百万円)、四半期純利益は183百万円(前年同期は四半期純損失273百万円)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① インテリア事業

3月に床材見本帳“クッションフロア”、5月に壁装材見本帳“ライト”、カーテン見本帳“リエッタ”、6月に壁装材見本帳“XR”等を発行した他、壁装材見本帳“V-ウォール”、“ウィル”、“らくらくリフォーム”、床材見本帳“エルワイタイル”等を増冊発行し拡販に努めました結果、売上高は前年同期比3.4%増の18,353百万円となり、セグメント利益は48百万円(前年同期はセグメント損失314百万円)となりました。

② スペースソリューション事業

新しい働き方に対応したオフィス空間構築や、施設のバリューアップを検討する顧客企業に対し、顧客ニーズに寄り添った提案活動に注力いたしました。この結果、売上高は前年同期に大型案件があった影響により前年同期比30.5%減の5,277百万円となりましたが、利益率の改善により、セグメント利益は前年同期比123.2%増の173百万円となりました。

③ 不動産投資開発事業

売上高は前年同期比101.5%増の21百万円、セグメント利益は7百万円(前年同期はセグメント損失16百万円)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は前事業年度末比324百万円増の20,463百万円となりました。

流動資産は前事業年度末比509百万円増の17,015百万円となりました。これは受取手形、売掛金及び契約資産の減少(483百万円)、電子記録債権の減少(94百万円)等の減少要因があるものの、主に仕掛販売用不動産の増加(711百万円)、商品の増加(195百万円)によるものであります。固定資産は前事業年度末比184百万円減の3,448百万円となりました。

負債総額は前事業年度末比678百万円増の12,687百万円となりました。

流動負債は前事業年度末比229百万円増の10,856百万円となりました。これは支払手形及び買掛金の減少(77百万円)がありましたが、主に賞与引当金の増加(383百万円)によるものであります。固定負債は前事業年度末比448百万円増の1,831百万円となりました。これは主に長期借入金の増加(488百万円)によるものであります。

純資産は前事業年度末比353百万円減の7,775百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少(260百万円)によるものであります。なお、自己資本比率は38.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月13日に開示しました「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」からの変更は行っておりません。

なお、実際の業績は、原材料価格や物流コスト等の高騰等、様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,286,264	3,438,712
受取手形、売掛金及び契約資産	5,815,270	5,332,126
電子記録債権	2,085,136	1,990,400
商品	2,979,009	3,174,019
販売用不動産	552,412	544,943
仕掛販売用不動産	454,929	1,166,528
未成工事支出金	39,438	154,704
その他	1,297,035	1,216,214
貸倒引当金	△3,244	△2,207
流動資産合計	16,506,251	17,015,442
固定資産		
有形固定資産	1,476,808	1,440,840
無形固定資産	226,981	224,935
投資その他の資産		
差入保証金	1,401,493	1,399,869
その他	589,750	447,760
貸倒引当金	△62,485	△65,054
投資その他の資産合計	1,928,758	1,782,575
固定資産合計	3,632,548	3,448,351
資産合計	20,138,799	20,463,794
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,820,067	4,742,861
電子記録債務	2,488,576	2,593,301
短期借入金	1,602,700	1,540,802
1年内返済予定の長期借入金	508,356	508,429
未払法人税等	129,970	98,719
賞与引当金	132,659	516,110
その他	945,108	856,413
流動負債合計	10,627,439	10,856,638
固定負債		
長期借入金	1,014,098	1,502,448
退職給付引当金	148,415	136,628
資産除去債務	91,312	92,334
その他	128,479	99,887
固定負債合計	1,382,305	1,831,299
負債合計	12,009,745	12,687,938

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,500	3,335,500
資本剰余金	2,375,902	2,375,902
利益剰余金	2,330,642	2,070,443
自己株式	△56,791	△56,791
株主資本合計	7,985,253	7,725,054
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	143,799	50,801
評価・換算差額等合計	143,799	50,801
純資産合計	8,129,053	7,775,855
負債純資産合計	20,138,799	20,463,794

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	25,349,162	23,652,060
売上原価	17,791,219	15,520,252
売上総利益	7,557,943	8,131,807
販売費及び一般管理費	7,811,460	7,903,174
営業利益又は営業損失(△)	△253,517	228,633
営業外収益		
受取利息	1,008	4,528
受取配当金	9,438	5,789
不動産賃貸料	17,673	17,055
その他	5,574	12,173
営業外収益合計	33,695	39,546
営業外費用		
支払利息	15,045	24,001
手形売却損	8,002	7,711
電子記録債権売却損	27,696	39,129
不動産賃貸費用	22,631	20,095
その他	14,869	3,264
営業外費用合計	88,244	94,202
経常利益又は経常損失(△)	△308,066	173,977
特別利益		
投資有価証券売却益	-	150,865
特別利益合計	-	150,865
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△308,066	324,843
法人税、住民税及び事業税	34,561	129,358
法人税等調整額	△68,830	12,237
法人税等合計	△34,268	141,596
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△273,797	183,246

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

四半期財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

(会計方針の変更に関する注記)

当社のインテリア事業においては、従来、定期的に改訂を行う商品見本帳の製作費用を投資その他の資産「その他」（長期前払見本帳費）として計上し、商品見本帳の改訂時から次期改訂時までの期間に応じ均等償却を行っていましたが、第1四半期会計期間より商品見本帳を販売代理店等へ配布した時点で一括して費用計上する方法に変更いたしました。また、未配布の商品見本帳の製作費用は流動資産「その他」（貯蔵品）に含めて計上する方法に変更いたしました。さらに、製作完了前の商品見本帳にかかる製作費用は、投資その他の資産「その他」（見本帳製作仮勘定）として表示していましたが、流動資産「その他」（見本帳製作仮勘定）として表示する方法に変更いたしました。

この変更は、近年の広告手法や販売手法が見本帳主体からインターネットを含む複合的なものに多様化していることに加え、2024年2月に公表した中期経営計画においてデジタルとリアル見本帳のハイブリッド化によるマーケティング戦略を実行する方針としたことを踏まえ、変更したものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期累計期間及び前事業年度については遡及適用後の四半期財務諸表及び財務諸表となっています。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前事業年度の貸借対照表は利益剰余金が260,237千円、投資その他の資産「その他」が167,289千円、流動資産「その他」が92,948千円減少しています。前第3四半期累計期間の損益計算書は、販売費及び一般管理費が86,301千円、営業損失が86,301千円、経常損失が86,301千円、税引前四半期純損失が86,301千円、四半期純損失が59,875千円増加し、法人税等調整額が26,425千円減少しています。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額 (注)
	インテリア 事業	スペース ソリューション 事業	不動産投資 開発事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	17,742,785	5,045,533	—	22,788,318	—	22,788,318
一定の期間にわたり移 転される財	—	2,550,046	—	2,550,046	—	2,550,046
顧客との契約から生じ る収益	17,742,785	7,595,579	—	25,338,364	—	25,338,364
その他の収益	—	—	10,797	10,797	—	10,797
外部顧客への売上高	17,742,785	7,595,579	10,797	25,349,162	—	25,349,162
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	17,742,785	7,595,579	10,797	25,349,162	—	25,349,162
セグメント利益又は損失 (△)	△314,835	77,538	△16,220	△253,517	—	△253,517

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額 (注)
	インテリア 事業	スペース ソリューション 事業	不動産投資 開発事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	18,353,023	4,819,807	—	23,172,830	—	23,172,830
一定の期間にわたり移 転される財	—	457,471	—	457,471	—	457,471
顧客との契約から生じ る収益	18,353,023	5,277,278	—	23,630,301	—	23,630,301
その他の収益	—	—	21,758	21,758	—	21,758
外部顧客への売上高	18,353,023	5,277,278	21,758	23,652,060	—	23,652,060
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	33,310	33,310	△33,310	—
計	18,353,023	5,277,278	55,068	23,685,370	△33,310	23,652,060
セグメント利益	48,258	173,100	7,274	228,633	—	228,633

（注）セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

1. 前事業年度から、従来「その他」に含まれていた「不動産投資開発事業」について、2024年12月期から2026年12月期までの中期経営計画「Beyond-120」を策定し、新たな事業を開始したこと
に伴い、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。なお、前第3四半期累計期間のセ
グメント情報は、変更後の区分により作成したものを記載しております。
2. （会計方針の変更に関する注記）に記載のとおり、商品見本帳に係る会計処理の変更を行っておりま
す。これに伴い、前第3四半期累計期間については、当該会計方針の変更を遡及適用した後のセグメ
ント情報となっております。当該変更により、従来の方法に比べて、前第3四半期累計期間のインテ
リア事業セグメントのセグメント損失は86,301千円増加しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計
期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る減価償却費を含む。）は次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	176,251千円	136,403千円